

# 2022 年度春季大会の告示

## I. 大会の案内

2022 年度春季大会は完全オンライン開催とします。授賞式、受賞記念講演と、シンポジウムは関係者を絞って気象庁講堂からオンライン配信します。研究発表者をはじめ、通常の参加者はオンラインで参加する形式であることをご承知おきください。

### 1. 期 日

2022 年 5 月 17 日（火）～5 月 21 日（土）

### 2. 授賞式、受賞記念講演、シンポジウム

#### 開催方式

気象庁講堂からオンライン配信

#### 日程

2022 年 5 月 19 日（木）

午前：シンポジウム

午後：授賞式、受賞記念講演

#### シンポジウムのテーマ

線状降水帯に関する研究の最前線と今後の展望

なお、2022 年度総会は、5 月 19 日（木）午後の授賞式、受賞記念講演の終了後に開催が予定されています。詳細な案内は、総会の告示にてお知らせします。

### 3. 特別シンポジウム

2022 年 5 月 21 日（土）に、真鍋淑郎先生のノーベル賞受賞を記念した特別シンポジウムを開催予定です。詳細が決まり次第、大会ウェブサイトでお知らせします。

### 4. 研究発表

口頭発表者を含むすべての講演者が講演資料を大会ウェブサイト上で公開・議論する「オンラインポスター講演」を行います。ウェブ会議システム（Zoom）による口頭発表も併用します。

### 5. オンライン大会の参加にあたって

講演や聴講、質疑を行うには気象学会 Google Workspace (G Suite) アカウント（会員）または Google アカウント（非会員）が必要です。Google Workspace アカウントの発行は、学会ウェブサイトの会員向け情報 ([https://www.metsoc.jp/about/for\\_members](https://www.metsoc.jp/about/for_members)) より申請することができます。

## 6. ジュニアセッション

大会期間中にオンラインで開催予定です。詳細が決まり次第、大会ウェブサイトおよび学会ウェブサイト (<http://www.metsoc.jp/?p=1661>) でお知らせします。

## 7. 懇親会

懇親会は対面・オンラインともに予定していませんが、大会参加者がオンライン交流会を自主的に企画する場合は可能な範囲で支援します。

連絡先：kouenkikaku2022s@googlegroups.com

## 8. 大会ウェブサイト

本大会用の大会ウェブサイトを開設しています。大会参加手続き、講演申込み受付、大会プログラム、発表要領、大会発表規程などの詳細につきましては、大会ウェブサイトにて最新の情報を随時更新していきますので、こちらをご参照下さい。 URL 等につきましては、気象学会ホームページ (<https://www.metsoc.jp/>) をご参照下さい。

## II. 大会参加手続き

### 1. 講演を行う場合の参加申込方法

本大会告示の後に掲載した「日本気象学会 大会発表規程」に従って講演の申し込みを行って下さい。

原則として大会ウェブサイト上からオンラインで行って下さい。 オンラインで大会予稿原稿を送付できない場合や、クレジットカードによるオンライン決済ができない場合など、止むを得ない事情がある場合は、電子メールによる申込を受け付けます。

なお大会参加登録、参加費・投稿料支払済みであることを講演申込資格とさせていただきますのでご注意下さい。 また 2022 年度春季大会では専門分科会は開催されないため、非会員は講演申込ができませんのでご注意ください。 (VI. 非会員、団体会員の大会講演について)。

パソコン・タブレット等の端末、インターネット環境等は、各自でご準備ください。

#### 1.1 オンラインによる申込

- ・締切：2022 年 2 月 16 日 (水) 15 時 (日本時間)
- ・大会ウェブサイトを参照し、指示に従って申し込みをして下さい。
- ・2022 年度春季大会より、申込システムを変更し、株式会社メタップスペイメントが提供する「イベントペイシステム」を使用します。従来とは仕様や操作が異なりますので、時間に余裕を持ってお申し込みください。
- ・申込みにあたり、個人情報を入力した上で、大会参加登録、参加費と投稿料の決済、講演申込と予稿送付を行います。これは講演者本人が行なってください。申込締切後、プログラム編成を支障なく進めるために、登録された個人情報は講演者本人のものであることが必要です。また、一度の参加登録で、講演者の異なる 2 件の講演申込を行うことは控えてください。 ご協力をお願いします。
- ・講演申込の前に、予め大会参加登録と参加費・投稿料の払込（クレジットカード決済またはコンビニ決済）を行って下さい。大会参加登録と参加費・投稿料の決済が行われていない場合、講演申込は受け付けられません。
- ・オンライン決済の際には、個人情報登録者本人以外の名義のクレジットカードも使用可能です。
- ・大会予稿原稿もウェブサイトよりご送付下さい。ファイル形式は PDF（容量の上限は 1 MB）に限ります。
- ・大会予稿原稿を投稿する際には、ウェブサイト上で著作権委譲に同意する必要があります。

- ・講演に関する要望がある場合は所定の欄に記入して下さい。要望事項は、プログラム編成時に可能な限り考慮するように努めますが、諸事情により要望に沿えない場合があるのでご了承下さい。なお、発表日時の希望は原則として受け付けません。また個別の要望についての回答は致しませんので、併せてご承知おき下さい。
- ・講演申込締切（2月16日（水）15時）までは、ウェブサイト上において、一旦申込んだ講演申込の登録内容の修正や大会予稿原稿の差し替えなどを行うことができます。ただし講演のキャンセルはできません。
- ・締切後の講演申込や大会予稿原稿の差し替え等は受け付けません。

## 1.2 電子メールによる申込方法【事務負担軽減のため、なるべくオンライン申込をご利用下さい】

- ・締切：2022年2月9日（水）  
（オンライン申込に比べて締切日が1週間早くなっています。ご注意ください。）
- ・以下の4点を講演企画委員会事務局（下記）まで電子メールにてお送り下さい。
  - ① 大会予稿原稿（PDF形式）
  - ② 講演者氏名（漢字、ふりがな、ローマ字）、所属、所属略称、会員番号、口頭発表希望の有無、連絡先（住所・電話番号・E-mailアドレス）、講演題目、主・副キーワード、投稿料種別（投稿料A/投稿料B）、その他必要事項を書いたもの（様式は自由）
  - ③ 郵便振替払込受領証のコピー（次項参照）
  - ④ 全ての著者のサインを記載した著作権委譲承諾書（フォーマットは以下に掲載）  
[https://www.metsoc.jp/E/msj\\_copyright.pdf](https://www.metsoc.jp/E/msj_copyright.pdf)
- 送付先：[kouenkikaku2022s@googlegroups.com](mailto:kouenkikaku2022s@googlegroups.com)  
（件名に「講演申込 2022s」と明記して下さい。）
- ・講演申込の前に、以下の要領に従って郵便振替によって参加費・投稿料を納入して下さい。
  - －口座番号は「00130-3-5958」、
  - 加入者名は「日本気象学会」です。
  - －「通信欄」に以下の項目を記入して下さい。
    - ① 「2022年度春季大会参加申込」と明記
    - ② 会員番号
    - ③ 投稿料種別（投稿料Aまたは投稿料B）
    - ④ 参加費・投稿料金額
    - ⑤ 合計金額
  - －「払込人住所氏名」の欄に、住所・氏名・電話番号をもれなく記入して下さい。
  - －払込料金は本人負担でお願いします。

## 1.3 講演のキャンセルについて

- ・講演申込後は、講演のキャンセルは原則として受け付けられません。止むを得ず大会参加や発表を取り止める場合でも、すでに支払われた参加費・投稿料は返却しませんのでご注意ください。
- ・講演者の都合が悪くなった場合の代理発表につきましては、柔軟に対応いたしますので講演企画委員会（[kouenkikaku2022s@googlegroups.com](mailto:kouenkikaku2022s@googlegroups.com)）までご相談下さい。ただし、大会参加未登録の会員や非会員による代理発表は認められません。

## 2. 講演をしない（聴講のみ）場合の参加手続き

以下のいずれかの方法で参加費等を納入して下さい。事務負担軽減のため、なるべくオンライン（大会ウェブサイト）による事前登録をご利用下さい。パソコン・タブレット等の端末、インターネット環境等は、各自でご準備ください。

## 2.1 オンラインによる申込

2022年4月27日(水)までに大会ウェブサイトに参加登録し、参加費を払い込んで下さい(クレジットカード決済またはコンビニ決済)。期日までに参加費の払い込みが済まされない場合は、参加登録は無効となります。

## 2.2 電子メールによる申込方法【事務負担軽減のため、なるべくオンライン申込をご利用下さい】

・締切：2022年4月13日(水)

(オンライン申込に比べて締切日が2週間早くなっています。ご注意ください。)

・以下の2点を講演企画委員会事務局(下記)まで電子メールにてお送り下さい。

- ① 参加者氏名(漢字、ふりがな、ローマ字)、所属、所属略称、会員番号(非会員の場合は「非会員」と明記)、連絡先(住所・電話番号・E-mailアドレス)(様式は自由)
- ② 郵便振替払込受領証のコピー(次項参照)

送付先：[kouenkikaku2022s@googlegroups.com](mailto:kouenkikaku2022s@googlegroups.com)

(件名に「講演申込 2022s」と明記して下さい。)

・参加申込の前に、以下の要領に従って郵便振替によって参加費を納入して下さい。

－口座番号は「00130-3-5958」、

加入者名は「日本気象学会」です。

－「通信欄」に以下の項目を記入して下さい。

- ① 「2022年度春季大会参加申込」と明記
- ② 会員番号(非会員の場合は「非会員」と明記)
- ③ 参加費金額

－「払込人住所氏名」の欄に、住所・氏名(漢字、ふりがな、ローマ字)・電話番号をもれなく記入して下さい。

－ 払込料金は本人負担でお願いします。

## 3. 参加費、投稿料

### 3.1 大会参加費、投稿料

- ・参加費と投稿料に分離されています。参加費には大会講演予稿集費が含まれます。
- ・参加費(予稿集費含む、消費税込)は以下の表の通りです。

種別	参加費
会員	5,000円
非会員	9,000円

- ・投稿料(消費税込)は以下の表の通りです。

投稿料		
種別	1件	2件
投稿料A	6,500円	11,500円
投稿料B	3,000円	6,000円

- ・投稿料の種別：

投稿料A：研究機関・大学に所属する講演者(ただし、学部生・院生は除く)

投稿料B：投稿料Aに該当しない講演者による投稿

- ・ 投稿料 A の 2 件目の投稿料は 5,000 円に割引されます。

### 3.2 その他

- ・ 一旦支払われた参加費・投稿料は返却いたしません。
- ・ 参加費・投稿料の種別は、支払い時点での所属によって判断して下さい。一旦支払われたあとの所属変更などによる種別の変更はいたしません（追加の支払い請求や差額の払い戻しなどは行いません）。

## Ⅲ. 大会予稿原稿作成要領

### 1. 原稿サイズ・枚数

1 件あたり A4 判 1 枚とします。

### 2. 作成方法

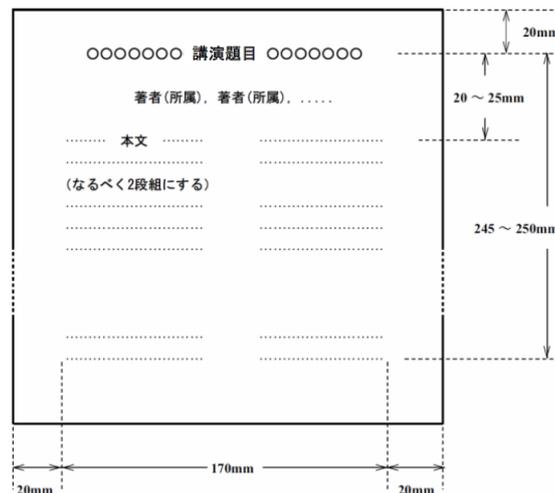
ファイル形式は PDF（容量の上限は 1 MB）とします。

### 3. 配置（付図参照）

記載範囲は縦 250mm×横 170mm 以内とし、上部には 20mm の余白をとって下さい。最上段に講演題目、その下に著者と所属を書き、本文をその下につけて下さい。著者が複数の場合には講演者の左肩に\*をつけて下さい。講演題目から本文までの間隔は 20～25mm として下さい。本文は原則として 2 段組（左半分→右半分）にして下さい。

### 4. 著作権

予稿集に掲載された文章および図表の著作権は（公社）日本気象学会に帰属します。



図：A4 判用紙による大会予稿原稿の作成要領

## Ⅳ. 研究発表要領

### 1. 一般発表の概要

一般発表は、オンラインポスター講演と口頭発表とを予定しています。

### 1.1. オンラインポスター講演

口頭発表の有無にかかわらず、すべての講演者は次のようなオンラインポスター講演を行います。講演者は講演資料（PDF や Google スライド、PowerPoint、講演動画等）をインターネット上の所定の場所にアップロードし、運営側が大会ウェブサイト上でそれを公開します。聴講者はそれを閲覧します。質疑は、聴講者が講演資料に対してコメントを残し、講演者が返答する形で行います。議論には学会の Google Workspace (G Suite) に含まれる Meet や Chat を使用します。なお Google Workspace (Gsuite) アカウント発行の申請は、会員サイト <https://www.metsoc.or.jp/membersite> で可能です。また、オンラインポスター講演にはコアタイムを設けます。コアタイムには講演者は google meet や Zoom などを利用して聴講者と議論する場を設定することもできます。

### 1.2. 口頭発表

上記に加えて、ウェブ会議システム（Zoom）による口頭発表を予定しています。口頭発表の希望の有無を、講演申込時に選択してください。大会運営の都合により口頭発表数には上限を設定させていただく場合があります。2 件の発表で口頭発表を希望する場合は、優先度を備考欄に記入ください。口頭発表の採否は、3 月中に連絡いたします。

詳細については大会ウェブサイトにて随時公開していきますので、適宜ご確認ください。なお、講演資料の公開および閲覧については 5 月 17 日（火）～21 日（土）を含む 1 週間程度の間、自由に行う予定です。

## 2. 専門分科会の概要

2022 年度春季大会では、専門分科会は開催しません。

## 3. 発表件数の制限

1 講演者あたりの発表件数は 2 件以内とします。ただし内容がほぼ同一と見なされるテーマでの 2 件の発表は認められません。この制限に抵触する申込があった場合には、講演企画委員会が適切に対応します。

## 4. その他

- ・発表に使用する PC の OS やウェブ会議ソフト、ブラウザは、最新のものにアップデートすることを推奨します。
- ・発表資料のアップロード、公開、質疑応答、ウェブ会議システムの利用に関する詳細は、後日、大会参加者に通知いたします。質問は、講演企画委員会 ([kouenkikaku2022s@googlegroups.com](mailto:kouenkikaku2022s@googlegroups.com)) までご連絡ください。

## V. 専門分科会のテーマと趣旨

2022 年度春季大会では、専門分科会は開催しません。

## VI. 非会員の大会講演について

気象学会会員でない方は原則として大会講演を行うことは出来ません。大会での講演発表を希望される方には、気象学会会員になって頂くようお願い申し上げます。

## Ⅶ. 団体会員、賛助会員の大会参加について

団体会員、賛助会員は、2名まで個人会員と同等の扱いで大会に参加することができます。講演申込の際には、予稿原稿の著者欄に下記の様に団体名を記述してください。

〇〇〇会社（講演者\*、共著者、・・・）

また参加申し込みの際には、会員番号は団体会員・賛助会員の番号を、所属略称の末尾に「・団体会員」または「・賛助会員」を付記するようにしてください。

## Ⅷ. 研究会活動の案内について

大会期間中またはその直前・直後に会員が自主的に運営する研究会活動（一般の会員が自由に参加できるもの）の案内を予稿集や大会ウェブサイトに掲載することを希望する方は、次の事項を明記した原稿を、講演企画委員会（E-mail: [kouenkikaku2022s@googlegroups.com](mailto:kouenkikaku2022s@googlegroups.com)）へお送り下さい。

申込期限：2022年3月2日（水）

- 記入事項：1. 会の名称とテーマ  
2. 代表者の連絡先  
3. 日時・開催方式（ウェブ会議等）  
4. 趣旨  
5. プログラム

## Ⅸ. 大会期間中の保育支援について

大会実行委員会では、大会期間中に保育支援を行う方向で考えておりますが、コロナ禍における社会情勢の変化を見極めて検討を続けております。受け入れ先、手続きおよび補助額等も含め、決定次第、学会ホームページや大会ウェブサイトでお知らせいたします。

## Ⅹ. キャリアエクスプローラーロゴについて

### 1. キャリアエクスプローラーロゴの趣旨

近年、社会問題化している若手・任期付研究者のキャリア形成をサポートするために、日本気象学会では、キャリアエクスプローラーロゴの利用を勧めています。これは、広く学術に貢献する人材の育成および活動支援の一貫として行うもので、会員が望ましいキャリア形成のために求職中の場合に、適職に出会うのをサポートします。

### 2. キャリアエクスプローラーロゴ

大会予稿や講演資料の中でこれを表示することで自分が求職中であることを表明できます。カラーと白黒のロゴの電子データを学会ホームページから取得できます。

### 3. 使用方法

ポスドクを含む任期付研究者や学生で求職中の会員，またはそれに準ずる会員が講演する場合に，大会予稿および講演資料の中で，キャリアエクスプローラーロゴを使用できます。

1. 大会予稿：白黒ロゴを，講演題目の左側に，余白にはみ出さないよう適度な大きさに挿入してください。
2. 一般発表：発表資料の任意の場所に分かりやすく表示してください。

### 4. 使用に関する注意

1. 日本気象学会およびその会員の主催する講演会においてのみ使用できます。
2. 講演会は学術的な講演・議論を目的に行われます。発表の時間内は，求職・求人に関する議論はご遠慮ください。
3. ロゴは講演者本人の責任の下で使用してください。その使用により生じた如何なる利益・不利益に対しても，日本気象学会は一切責任を負いません。
4. ロゴ導入の趣旨および適切な使用方法を逸脱した使用は一切認められません。

オンライン開催となる 2022 年度春季大会での講演は、これまでの大会で行われてきた講演（口頭発表及びポスター発表）と同様に扱われ、次の大会発表規程に準拠します。

## 公益社団法人 日本気象学会 大会発表規程

（公社）日本気象学会 講演企画委員会

### 1. 大会の趣旨

- 1.1 日本気象学会は、気象学の研究を盛んにし、その進歩をはかり、学術文化の発達に寄与するために、気象学会大会を春季と秋季の年二回開催し、気象に関する研究会および講演会を行う。

### 2. 大会参加登録

- 2.1 大会において口頭発表またはポスター発表を行う者（招待講演者も含む）は、あらかじめ大会 WEB サイトを通じて個人情報登録ならびに大会参加登録・参加費決済を行うこと。
- 2.2 大会で講演（口頭発表及びポスター発表）を行うためには、招待講演者の場合を除き、大会予稿を投稿し、講演企画委員会（以下、「委員会」という。）により採択される必要がある。
- 2.3 個人情報登録と大会参加登録は本人が行うこと。連絡先は本人に必ず連絡が取れる所とし、代理人の連絡先は認めない。事情に応じて事務局から問い合わせを行うことがある。ただし国外からの参加登録、外来研究者による参加登録、インターネットを利用できないなど、本人による登録がやむを得ず困難な場合には、代理人による登録ができる。

### 3. 大会予稿の作成

- 3.1 大会予稿の形式等に関しては、大会告示案内（大会 WEB サイトに掲載）に従うこと。

### 4. 著作権の委譲

- 4.1 本予稿原稿の著作権は、日本気象学会常任理事会決定「気象学会の刊行物の著作権委譲の強化について（2013 年 1 月 29 日付け）」にもとづき、気象学会に委譲するものとする。

### 5. 大会予稿の投稿

- 5.1 大会予稿の投稿は、発表者が指定された期日までに行うこと。投稿に際しては、共著者の了承を得るとともに、全ての著者のサインを記載した著作権委譲承諾書を提出すること。国外からの投稿、外来研究者による投稿など、発表者による投稿がやむを得ず困難な場合には、代理人による投稿ができる。なお、発表者の承諾を得ずに代理投稿された場合には、それを受理しない。
- 5.2 同一発表者による発表可能件数は、最大二件までとする（招待講演もカウントする）。

### 6. 審査

- 6.1 委員会は、審査により、大会予稿の採択または不採択を決定する。大会予稿の採択または不採択は、委員会の裁量に委ねられ、以下に示す例のように、大会予稿の内容が気象学会大会発表として不適切だと委員会が判断した場合には、不採択とすることが出来る。
  - (1) 発表内容が他人の研究成果の剽窃と判断される場合、
  - (2) 大会予稿が定められた体裁から著しく逸脱すると判断される場合、
  - (3) 発表内容が社会倫理上、不適切と判断される場合、
  - (4) 発表内容が特定の個人ないし団体を誹謗中傷するものと判断される場合、

(5) 大会の趣旨を逸脱した目的のために投稿がなされたと判断される場合、

(6) その他大会の趣旨に鑑み、発表内容が不適切であると判断される場合

6.2 発表形態（口頭発表またはポスター発表）は、発表者の希望を考慮し、委員会が決定する。

6.3 大会予稿が不採択となった場合には、委員会から投稿者に対して理由を附して通知する。この場合、大会参加料（または参加種別による差額）は返却する。

6.4 不採択の理由を不服とする場合には、発表者本人が一回に限り再審査を申し立てることができる。

## 7. 再審査

7.1 再審査の申し立ては、申し立て者の氏名・連絡先、講演題目、著者、および再審査申し立ての理由を記載した再審査申立書（様式は任意）を、委員会事務局宛に提出すること。

7.2 再審査申立書の提出は郵送で行い、不採択の通知を受けた日を含む七日間のうちに必着のこと。

7.3 再審査申し立てに際して、大会予稿の変更は認められない。再審査は委員会が行い、結果（採択・不採択）を申し立て者に通知する。

## 8. 採択後の変更・キャンセル

8.1 採択後に講演内容（講演題目、大会予稿）や発表形態を変更することは認めない。

8.2 病気等やむを得ない事情で発表をキャンセルする場合は、速やかに委員会事務局に連絡すること。発表がキャンセルとなった場合には、大会参加料は返却しない。